

申問人権推進課(42)内線302
※物部、上林会場は申し込み必要
要人権相談
日7月10日(木)時13時~15時
場市役所まちづくりセンター、物部会館(物部町)、上林いきいきセンター(八津合町)

人権相談
日7月10日(木)時13時~15時
場市役所まちづくりセンター(八津合町)

交通事故相談
日7月9日(火)
時13時30分~15時
場市役所まちづくりセンター(故屋岡町)

公証相談
日7月8日(火)
時13時30分~15時
場市役所まちづくりセンター(故屋岡町)

問市民協働課(42)内線266
問社会福祉協議会
(42)2881

就職相談
日7月22日(火)時10時~16時
場市役所まちづくりセンター(宮代町)

行政相談
日7月22日(火)時10時~16時
場市役所まちづくりセンター(宮代町)

申問市民協働課(42)内線266
問市民協働課(42)内線266

耳のこと相談
日7月8日(火)
時13時~15時30分
場林業者等健康管理センター(故屋岡町)

問保健推進課(42)0111
問保健推進課(42)0111
申問保健推進課(42)0111
(47)0040

時10時~11時受付
場保健福祉センター(青野町)

時10時~11時受付
場保健福祉センター(青野町)

時9時45分~10時受付
場保健福祉センター(青野町)

申問税務相談(42)内線317
日7月23日(水)時13時~16時
場市役所1階会議室

申問税務相談(42)内線317
日7月23日(水)時13時~15時
場市役所まちづくりセンター(八津合町)

市役所の窓口延長

市民センター競技場
日7月3日、10日、17日、24日、31日
時19時まで
※戸籍・国保関係の届出、各種証明書の発行、市税などの納

生活相談
日7月13日(日)時8時30分~17時
場並松町(42)1320

申問商工労政課(42)内線317
日7月3日、10日、17日、24日、31日
時19時まで
※定員5人

申問商工労政課(42)内線317
日7月3日、10日、17日、24日、31日
時19時まで
※戸籍・国保関係の届出、各種証明書の発行、市税などの納



各学校に
トイレットペーパー 1632巻
『ふるさと納税』
3件
8万円

京都銀行(京都市)
竹内早智子(福知山市)
前田道子(寺町)
福井治児(於与岐町)
浅巻鈴子(亀岡市)
竹内早智子(日東精工)
円応教青野教会青年部
32268円
30万円
3千円
10万円
3千円
3千円
100万円

ご寄付
ありがとうございました
5月受付分 敬称略
地域振興基金に
社会福祉事業基金に
出口紅(亀岡市)
前田道子(寺町)
福井治児(於与岐町)
竹内早智子(日東精工)
円応教青野教会青年部
32268円
30万円
3千円
10万円
3千円
3千円
100万円

入(納付書必要)
市民・国保課
内線263、251
会計課 内線247

申問あいセンター(西町二丁目)
(42)1801
日7月8日(火)

女性相談
相談
育児相談
日7月2日(水)

申問あいセンター(西町二丁目)
(42)1801
日7月8日(火)

女性相談
相談
育児相談
日7月8日(火)

なが——い、おつきあい。
京都銀行はさまざまなシーンで皆様を応援します!
京都銀行
綾部支店 TEL.0773(42)8711

定休日が第4曜日のみとなりました
ご来館お待ちしております
あやべ温泉
京都府綾部市陸寄町在ノ向10
TEL 0773-55-0262
毎月第4曜日休館(祝日の場合は翌日)

もっと身近に!成年後見
「成年後見制度」を知らない人も、必要ないと思っている人も、利用したいと思っている人もとにかく一度、お気軽にご相談下さい。
〒620-0061 京都府福知山市荒河東町155 2号館2階
TEL/FAX 0773-24-5881 http://www.f-kouken.net
特定非営利法人 市民後見センターふくちやま
理事長 吉田 康宏

7/1~サマープラン
会席料理 5,000円(税込)
ミニ会席プラン 6,000円(税込)
・ミニ会席料理+フリードリンク
フリードリンク 2,000円(税込)
料亭 ふしみや TEL 0773-42-0314

スタッフ募集 フェイスブック開設!!
https://www.facebook.com/asjn.jp
松寿苑
社会福祉法人 松寿苑
TEL 0773-43-1123

加入のおすすめ 国民年金にご加入されているみなさまへ
国民年金基金
国民年金に する、公的な年金。
加入できる方 自営業の方など国民年金の保険料を納付中の60歳までの個人(第1号被保険者)および60歳以上65歳未満で任意加入されている方
お問い合わせ 資料請求は 〒600-8009 京都市下京区四条通 宮町東入 谷町錦町80番地 京都産業会館2階
ホームページ http://www.kyoto-kikin.or.jp/ TEL 075-212-8415

万灯流し
(灯籠1万個)



万灯流し 豆知識



どうやって流されている?

並松町の川岸から4艘の船が出る。1艘につき乗組員は約10人。船は川の両岸に渡されたロープをつたって流し位置へ。スタッフの指示で、ボランティアがローソクに火をつけ、次々に川面へ灯籠を浮かべる。ちなみに船は、亀岡の保津川下りで使われていたものを使り受けたそう。

誰が流している?

一般公募で集まった有志によって流されている。参加者によると、船上からの花火の眺めは抜群で、知る人ぞ知る観覧特等席なのだと。



誰が作っている?

明治の初期には、各家庭にあるかまぼこ板に釘を打ち、ローソクを立てたものを流していたが、現在は特定非営利活動法人「ともの家」で作られている。和紙で作られた色とりどりの灯籠は、幻想的な光を放ちながら由良川を漂う。



7月19日～28日は 「水無月ウィーク」

7月19日(土) 16:00～
中筋納涼大会(中筋小グラウンド)

7月26日(土)
10:00～
綾部太鼓巡演(市街地一円)

17:15～19:50
あやべ良さ来い第1部
(西町アイタウン)

19:00～
行灯ナイトストリート(大本通り)

19:30～
万灯流し(由良川)

20:00～20:45
花火大会(由良川河畔)

20:40～21:45
あやべ良さ来い第2部
(西町アイタウン)

7月28日(月) 10:00～
水無月大祭(熊野新宮神社)

◎7月8日(火)～27日(日)
あやべ水無月ギャラリー
(I・Tビル1階)

◎7月22日(火)～28日(月)
町屋俱楽部スタンプラリー開催

水無月まつりの発端は定かではないが、明治39年ごろ並木の住人が先祖の供養にと手製の灯籠を由良川に流したのが起源とされている。大正7年には、由良川河畔の観光開発(貸船・遊船)に力を入れていた“綾部実業協会”が、これを1万個の灯籠流し＝「万灯流し」として大々

的に取り上げ、徐々に盛んに。昭和25年以降は綾部商工会議所が運営の中心となり、スポーツを募り打ち上げ花火も開始。そして現在の“花火と万灯流し”という2大イベントが「あやべ水無月まつり」として定着していった。平成12年からは「あやべ良さ来い」も加わり、まつりはよりパワーアップ。綾部の夏の風物詩となっている。

募集

実行委員会では、万灯流しの参加者とふるさと花火に協賛いただける人を募集しています。申込員会事務局(商工会議所(420701))へ。



「住んでよかつた 住みたくなる…綾部発 情報すくらんぶる」は、綾部市の施策・制度・イベント・名所・活躍する個人や団体…など、綾部のホットな市政情報や旬の話題を幅広くお届けします。